



市立松戸高等学校生徒の車いすバドミントン体験授業について

☆東京パラリンピックから正式種目となるバドミントンの日本代表選手が講師となって市立松戸高等学校3年生に体験授業

高校の体育の授業としておこなわれる「車いすバドミントン出張型体験会」は、NPO法人スマイルクラブからのお申し出により実現しました。

市立松戸高等学校第3学年生徒97人（参加予定）が東京パラリンピックから正式種目となるバドミントンの日本代表選手3人から直接学ぶことで、2020年東京オリンピック・パラリンピックにおいて、ボランティアとして活躍が期待されている若い世代の障がい者スポーツへの理解が促進されると思われま

す。また実際に競技用の車いすを体験でき、生徒達には貴重な体験になると思われま

す。車いすバドミントンの体験授業は、県内では県立八千代高校（10月14日）に次いで2校目となります。

日時： 11月8日（火）の体育の授業の中で開催

3限目（10：45～11：35） 3年生「生涯スポーツ」 38名が参加予定

5限目（13：20～14：10） 3年生「体育」 59名が参加予定

会場：市立松戸高等学校（松戸市紙敷2丁目7番地の5）

講師 村山浩選手・大江守選手（車いすバドミントン日本代表選手）

豊田まみ子選手（パラバドミントン日本代表選手、立位上肢障がい、世界ランキング2位）

主催：NPO法人スマイルクラブ ☎04-7169-4183

共催：千葉県教育委員会

【問い合わせ先】

学校教育部 市立松戸高等学校

☎047-385-3201